

大切な食品を廃棄するその前に、 フードシェアリングに参加しませんか？

宇都宮市は フードシェアリングの活用促進に向け 補助制度を創設しました！

事業系食品ロス削減のため 小売店や飲食店の皆様が、フードシェアリングサービス「TABETE^{*}」に参加しやすいよう「TABETE」登録時に1店舗あたりにかかる**初期費用10,000円を全額補助**します。「TABETE」を利用して、売り切れない食品を出品してみませんか？

^{*} 宇都宮市では、フードシェアリングサービス「TABETE」を運営する㈱コークッキングと「宇都宮市における食品ロス削減に向けた連携協定」を締結し、フードシェアリングの活用促進に取り組んでいます。

フードシェアリングとは

食品ロス削減のための取組のひとつで、まだ食べられるのに売れ残り等で廃棄になりそうな食品を、簡単にスマホアプリ等を通じて出品し、購入に繋げる仕組みのことです。



【SDGs17の目標】 12

つくる責任、つかう責任

“生産者も消費者も、地域の環境と人々の健康を守れるよう、責任ある行動をとろう”

本市の事業系焼却ごみの約3割を食品ロスが占めています。この食品ロスを減らすために「TABETE」を利用することで、お店は食品廃棄を減らし売上に繋げることができ、消費者は美味しくお得に商品を購入できるといったメリットがあり、店舗と消費者それぞれがSDGsの目標達成に寄与するなど、社会貢献につながります。

「TABETE」利用事業者の声

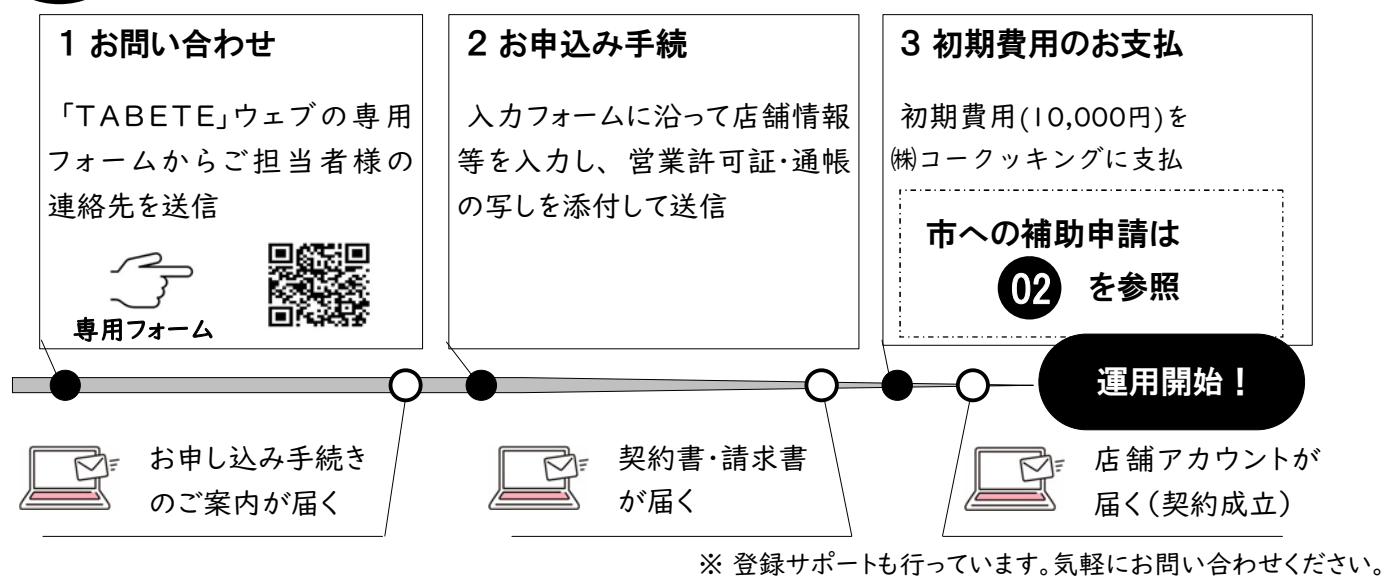
- 「食品の安売り」ではなく、「フードロス削減」が目的であることが共感できる
- 操作はシンプル
- 廃棄物として処理費用がかかっていたものが売上に転換されるのはありがたい
- 今まで来店いただけていなかった方々が、「TABETE」を通じて来店されるようになったと感じる

引用元:「フードシェアリングサービスTABETEのご案内」より抜粋

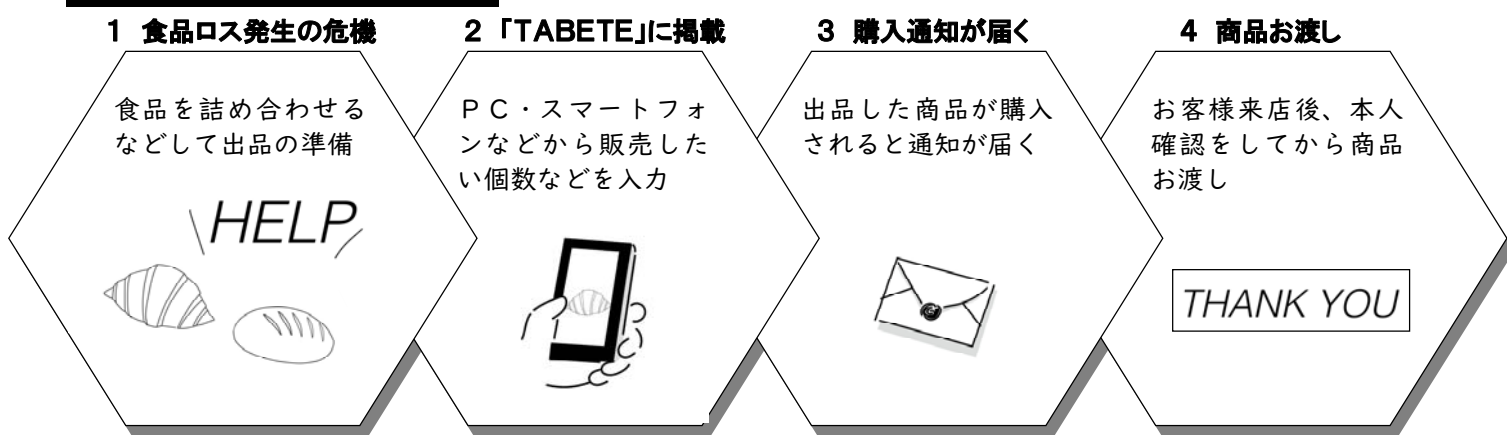


01

「TABETE」のお申込みから運用開始までの流れ



出品の流れ



※ (株)コークッキングより約30%の手数料を差し引いた売上金が支払われます。

02

初期費用の補助申請

「TABETE」の運用開始後、必要書類を作成し、宇都宮市役所ごみ減量課までご提出ください。詳しくは市HPをご覧ください。

- フードシェアリングに参加の利用開始に要した費用について、1店舗あたり上限10,000円を補助します。(TABETEの場合は、初期費用10,000円を補助)
- 補助金の申請にあたっては、「宇都宮市エコショップ・エコレストラン」の認定が必要です。



宇都宮市フードシェアリングサービス利用促進事業補助金申請HP